

総合型地域スポーツクラブ・市町村訪問報告

《4月の訪問》

クラブ訪問 6



4月7日（月）

【クラブ】

グリーン健康倶楽部

【場 所】

秋田市

秋田市立体育館

【訪問内容】

・定期活動 視察

【クラブアドバイザーの所見】

58名（男性20名、女性38名）のクラブ員が、今年度最初の活動で汗を流した。クラブ員の減少傾向は続いているが、新規クラブ員2名と見学者1名が来館し、役員からクラブの活動について説明を受けていた。副会長の高宮氏がクラブ員の募集案内を初めて新聞に掲載したとのことだった。



4月16日（水）

【クラブ】

グリーン健康倶楽部

【場 所】

秋田市

秋田市立体育館

【訪問内容】

・定期活動 視察
・総会 視察

【クラブアドバイザーの所見】

嘉藤前会長が令和7年1月の逝去後、初めての総会開催とことで訪問した。嘉藤前会長は教員を退職後、クラブの設立に関わった他、県総合型クラブ協議会や県事業に多大な貢献をした。嘉藤前会長の功績に敬意を表するとともに、前会長の願いだったこのクラブ活動の継続を総会で採択した。



4月19日（土）

【クラブ】

修武館土崎スポーツクラブ

【場 所】

秋田市

修武館土崎道場

【訪問内容】

・定期活動（空手）視察

【クラブアドバイザーの所見】

空手の形を中心とした定期活動を視察した。小学2年生から中学生まで7名が集中して活動していた。穏やかな雰囲気の中で、子どもたち同士が声をかけあい、成長しようとする様子が印象に残った。また、会長兼クラブマネジャーの藤岡氏による空手の演武は迫力があつた。



4月23日（水）
【クラブ】 山本地域スポーツクラブ
【場 所】 三種町 山本体育館
【訪問内容】 ・定期活動（運動しようクラブ）視察 ・新規事業のヒアリング

【クラブアドバイザーの所見】 「運動しようクラブ」は、体を動かしたい、中学校で運動部に入りたい、という児童に運動機会を提供することを目的として今年4月から開設された。コーディネーショントレーニングを中心に、運営委員が得意な種目を指導。長期休みには野外活動の計画があるとのことだった。
--



4月27日（日）
【クラブ】 NPO法人こまちハート・オブ・ゴールド
【場 所】 湯沢市 雄勝スポーツセンター
【訪問内容】 ・無料体験会視察

【クラブアドバイザーの所見】 毎年開催しているスクール＆サークルの無料体験会で、初めて市外の美郷町総合型スポーツクラブを招待し、ユニカールを指導してもらった。全く経験のない参加者が多かった。普段できない種目を体験したり、他のクラブに指導してもらったりする機会は他地域の総合型クラブに紹介していく。



4月28日（月）
【クラブ】 ふじさとスポーツクラブ
【場 所】 藤里町 藤見屋
【訪問内容】 ・総会 視察

【クラブアドバイザーの所見】 クラブでは、4部門（ラージボール卓球、ユニカール、健康運動教室、合気道）合わせて約50名のクラブ員が活動している。事務局を教育委員会に置き、町職員がクラブを担当している。藤里町の強みである行政と住民との連携や住民同士の絆を活かし、地域に必要とされるクラブになっていると感じた。
--

総合型地域スポーツクラブ・市町村訪問報告

《5月の訪問》

クラブ訪問 3



5月14日（水）

【クラブ】

NPO法人スポーレおおがた

【場 所】

大潟村
大潟村民体育館

【訪問内容】

- ・定期活動（インターバル速歩） 視察
- ・クラブ運営状況のヒアリング

【クラブアドバイザーの所見】

「インターバル速歩」は農繁期（4・5・10月）は週2回、他は週3回活動し、昨年度は102回実施した。ウォーキングやハイキングを兼ねて年間10回、バスを利用して村外へ行く「大人の遠足」を開催している。このイベントはインターバル速歩を継続する動機づけになっているとのことだった。



5月21日（水）

【クラブ】

NPO法人BSスポーツクラブにかほ

【場 所】

にかほ市
エスパーク★にかほ

【訪問内容】

- ・定期活動（インターバル速歩&モルック） 視察

【クラブアドバイザーの所見】

多目的屋内運動場（エスパーク★にかほ）で開催した「インターバル速歩&モルック」を視察した。室内には防球ネットがあり、その外周は160mある。クッション性があり足にやさしい人工芝であった。ここでインターバル速歩と生涯スポーツを組み合わせたエンジョイスport教室を月1回開催している。



5月30日（金）

【クラブ】

昭和スポーツクラブ

【場 所】

潟上市
昭和体育館

【訪問内容】

- ・定期活動（スポーツ吹き矢、ミニテニス） 視察

【クラブアドバイザーの所見】

今回はスポーツ吹き矢の活動を視察した。今年度から「級、段認定試験」を取り入れた。クラブ員はドキドキしながらも、お互いに見合うことで刺激になっていたようだ。菊地会長は、審判と指導資格を保有しており、今後もクラブ員のレベルアップのために、月1回の開催を継続していくとのことだった。

総合型地域スポーツクラブ・市町村訪問報告

《6月の訪問》

クラブ訪問 3 市町村訪問 1 連絡協議会訪問 1



6月6日（金）	【クラブアドバイザーの所見】
【連絡協議会】 大館市	今回の協議会の参加者は8名で、市内3クラブと行政担当者で情報や意見の交換をし、共通理解を深めることができた。タクミアリーナからトレーニング機器を譲り受けた「たしろスポーツクラブ」は「アームレスリングのチャンピオンとトレーニングジムを活用した事業に取り組みたい」と話していた。
【場 所】 大館市役所会議室	
【訪問内容】 ・クラブ運営状況ヒアリング ・登録についての情報提供等	



6月9日（月）	【クラブアドバイザーの所見】
【クラブ】 男鹿市総合型地域スポーツクラブ	年6回の運営委員会を開催し、行政やスポーツ協会と連携し、地域やクラブ員のために取り組んでいるクラブである。受益者負担の考えが徐々に浸透し、参加者が「自分の健康は自分で」という意識で参加しているとのことだった。令和8年度から年会費を500円値上げした。
【場 所】 男鹿市 男鹿市総合体育館	
【訪問内容】 ・定期活動（健康教室）視察 ・クラブ運営状況のヒアリング	



6月23日（月）	【クラブアドバイザーの所見】
【クラブ】 総合型地域スポーツクラブFan	「地域の小中学校は閉校したが、地域や子どもたちのためにスポーツを行う機会と環境を提供したい」と廃校施設の利活用を積極的に考えているクラブである。活動拠点の秋田中央スポーツセンターは、秋田中央IC近くの下北手エリアにある。体育館が常時使用できれば、地域の活性化につながると感じた。
【場 所】 秋田市 下北手中学校体育館	
【訪問内容】 ・定期活動（サッカー）視察	



6月25日（水）
【クラブ】 潟上天王スポーツクラブ
【場 所】 潟上市 天王総合体育館
【訪問内容】 ・ 定期活動（ラージボール卓球）視察 ・ クラブ運営状況のヒアリング

【クラブアドバイザーの所見】 クラブの定期活動はラージボール卓球、ミニテニス、バスケットボールである。活動拠点である天王総合体育館のリニューアルを契機に、市のスポーツ振興につなげてほしい。バスケットボール教室は、協会の協力で市内の小学生を対象に開設している。中学校の部活動地域展開につなげてほしい。
--



6月25日（水）
【市町村】 潟上市
【場 所】 潟上市役所
【訪問内容】 ・ 市内クラブの情報提供 ・ 部活動地域展開に関する情報提供

【クラブアドバイザーの所見】 市内にある3つの総合型クラブのうち、活動休止の1つを除いた2クラブの訪問が終了したので、それらの状況等について情報提供した。行政からの支援とクラブ運営継続のため、総合型クラブ連絡協議会の開催を提案した。中学校の部活動地域展開は、体育協会と連携して進めるとのことだった。
--